

文部省學校衛生官
體育研究所技師

醫學博士

吉田章信先生著

菊判洋綴全一冊
定價金一圓二十錢送料廿二錢

新刊

夕式

學校衛生評價

學校に於ける衛生の施設は兒童の保健上最も留意せらるべき重大問題である。本書は學校衛生施設の評價を研究したもので、全般的に學校衛生の向上を計り、其一部の施設に於て得たる効果を他の一部に於て是はざる様終始連絡を取り、更に在學中に得たる効果を生涯を通じて保有せしめ、以て眞に強健なる國民を養成すべきを力説す。而して學校長の自校の衛生施設に對する態度と各擔任の定めかた、學校に關する關係官廳に於ける施設、師範教育に於ける衛生評價に關する實習の必要等にも言及し、一、健康保持二、疾病異常矯正と缺陷者の保健三、健康増進、の三大綱目に別ち以て當局者の採るべき道を巨細に互りて評説し斯界最高の指針とす。乞必讀

東京帝國大學
助教

文學士 青木誠四郎著

劣等兒
低能兒

心理と其教育

醫學博士 三田谷啓著

學童保健

菊定送
判價料
全三二
一回二
洋八十二
綴錢

等しく人類と生れ乍らも天賦程其の恵々に不公平の物はない。今假に兒童の天分を學的に分類して天才、最上智、上智、平均智、下智、愚鈍精神薄弱、低能、白痴に分類すると極端な低能兒は全兒童の約二%を占め、之れに下智、愚鈍等の綜ての偏異者を合すれば二十%に及ぶと言ふ。著者は只管に之等世に憐むべき人達の幸福を少しでも増す爲に、より完全な教育を慫慂する爲に本書を世に問ふたのである。

菊定送
判價料
全三二
一回二
洋八十二
綴錢

本書は學童の健康増進に其一生を費き天職として捧げつゝある篤學の博士が凡ての蘊蓄を傾倒して著せる業績である。従つて其内容に於ては苟しくも學童の保健に關する限り、之れを學的、統計的、施設等の各方面より隈なく詳説し、猶ほ其の實際問題、現狀に基立して懇切に指導してあるから學校教育家は勿論各家庭に於ても本書に依つて學童健康の萬全を期し得る良書である。

發行所 東京市牛込區 中野區 文館書店 電話 三三三三 三三三三 三三三三 三三三三